

## 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催 に向けた区の取組について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた区の取組について、以下のとおり報告する。

### 1 聖火リレー（杉並区）の応募状況と今後の流れ

- (1) 東京都聖火リレー実行委員会において、令和元年7月1日から8月31日まで募集が行われた。
- (2) 総勢16,932名から応募があった中で、杉並区での走行を希望した方は570名であった。
- (3) 東京都において書類による1次選考を行い、内224名について「意見照会」が来ている。
- (4) 区では、「杉並区東京2020オリンピック聖火ランナー選考会議設置要綱」を制定し、意見照会があった224名について、会議での意見を添え、東京都へ回答する。
- (5) 東京都聖火リレー実行委員会は、区からの意見を踏まえ、東京2020組織委員会へ聖火ランナーを推薦する。
- (6) 東京2020組織委員会による正式なランナーの決定は、令和元年12月以降の予定である。また、パラリンピックの聖火ランナーの選考基準及び選考方法等については、令和元年秋頃に公表される予定である。

### 2 区独自ボランティアの登録状況

- (1) 令和元年5月に、大会ボランティア・都市ボランティアに続き、区独自のボランティアについて、杉並区交流協会及び杉並ボランティアセンターと連携し、正式に募集を開始した。
- (2) 現在の登録数は、556名、4団体となっている。（9月21日現在）
- (3) 事前キャンプ誘致決定イベント、文化プログラム等において、延べ44名が活動している。（9月21日現在）
- (4) 今後も、すぎなみフェスタ等のイベントを中心に活動を行い、事前キャンプにおける「おもてなし」や、聖火ランナーにおける警備活動につなげていく。

### 3 区民懇談会委員の活動と実行委員会による事業の実施

- (1) 平成30年9月1日より第二期に入り、現在26名に委員の委嘱を依頼している。
- (2) 懇談会委員が立ち上げた実行委員会が中心となり、「スポーツ」、「こども」、「地域活性」の3つの分野において、大会遺産（レガシー）の創出に向け取

組を進めている。

(3) 令和元年度における実行委員会の活動予定

■地域活性

日時：10月6日（日）午前9時40分～11時40分

場所：永福体育館

内容：ビーチコートを活用した子ども向けワークショップの実施

■スポーツ

日時：10月20日（日）正午～午後3時

場所：桃井第三小学校

内容：クリケット大会の開催

■こども

日時：11月2日（土）、3日（日）午前10時～午後3時30分（3日は3時まで）

場所：すぎなみフェスタ会場

内容：オリパラソルの制作と体験

(4) 事前キャンプ誘致が決定したことにより、新たに「おもてなし」の分野において実行委員会が結成することになった。2020年の事前キャンプに向け、活動を進めていく。